

研究に関するお知らせ

掲示を開始した日
(2024 年 11 月 15 日)

「COVID-19 の予後予測因子の同定と臨床応用に関する研究」
に参加された皆様へ

今回、現在実施中の「COVID-19 の予後予測因子の同定と臨床応用に関する研究」にご協力いただいた方の診療情報や解析データ（既存）を、「肝細胞癌患者に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法における探索的血清サイトカイン解析—多施設共同前向き観察研究—」という研究の対照群として利用することを計画しています。

この研究のために、新たな採血・検査などは一切行いません。また、個人を特定できる情報は提供されません。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報や解析データ（既存）を使ってほしくないというご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

■対象となる方

当院で実施中の「COVID-19 の予後予測因子の同定と臨床応用に関する研究」についての研究に参加され、臨床情報や検体の保管、二次利用に関して同意を頂いた皆様

研究期間：2020 年 8 月 24 日～2025 年 3 月 31 日

登録期間：2020 年 8 月 24 日～2022 年 9 月 30 日

■研究課題名

肝細胞癌患者に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法における探索的血清サイトカイン解析—多施設共同前向き観察研究—

■研究目的・方法

本研究では、当院で実施中の「COVID-19 の予後予測因子の同定と臨床応用に関する研究」で得た診療情報や解析データ（既存）を対照群として、「肝細胞癌患者に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法における探索的血清サイトカイン解析—多施設共同前向き観察研究—」研究へ提供します。これによって、新たに患者さんのリクルートや検体の利用と解析を避けることができ、迅速に研究を進めることができます。これによって、比較的速やかに肝細胞癌の治療を改善するための知見を得られると考えられます。

■研究期間：研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

■個人情報の取り扱い：

匿名化された診療情報、サイトカイン等の液性因子の解析データのみを扱うため、お名前、住所などの個人を特定する情報にはアクセスしません。学会や学術雑誌等で公表する際も、個人が特定できない形となります。

■研究全体の責任者：

情報公開文書 1-1 版 2024 年 7 月 22 日作成

国立国際医療研究センター 肝胆膵外科 三原史規

■問い合わせ先：

国立国際医療研究センター研究所 感染症態研究部

杉山 真也

千葉県市川市国府台 1-7-1

対応可能時間：9：00-17：00

電話：047-372-3501